

令和2年2月9日(日)に第3回香川県言語聴覚士会 学術集会が開催されました。62名の方に参加いただきました。

基礎講座では回生病院の古川勝規先生より臨床業務のあり方、進め方についての内容でお話いただきました。

演題発表では「急性肺炎に対する ST・NST 早期介入による経口摂取開始日数と在院日数の検討」を滝宮総合病院の浅野由美先生、「日常会話能力を維持する高齢者の社会的認知機能に関する検討」を介護老人保健施設ハートフルねんりん荘の新田慈子先生、「言語聴覚の日イベント報告と今後の課題」を屋島総合病院の川野雅英先生、「香川県における失語症者支援の現状と課題」を三豊総合病院の合田佳史先生にいただきました。どの演題でも活発な質疑応答がなされ、とても会が盛り上がりました。

また、会の後半では、病院紹介の時間を設け、四国こどもとおとなの医療センターの綾田永治先生、川上奈都美先生、丸亀医療センターの山本めぐみ先生、回生病院の篠原知砂先生、川野みのり先生に紹介いただきました。それぞれの施設で取り組まれていることがよく分かり、臨床の参考になる内容となっております。

総評は顧問の浅野経幸先生にいただき、会に花を添えていただきました。

発表して頂いた先生方、参加して頂いた先生方、ありがとうございました。皆さんに盛り上げていただいたおかげで、とても充実した会になりました。

